

## 役割

ぷらすメンバーから広く意見を聴くための工夫や、こども・若者のみなさんにとってわかりやすい情報発信などについて、運営事務局であるこども家庭庁の職員などと一緒に取り組んでいただく方です。

## 「みんなのパートナーぽんぱー」の由来

『みんなのパートナー』はこども達と対等な関係で寄り添う存在であることを示す言葉、『ぽんぱー』はポンプのように意見をくみ上げていく役割をイメージさせる言葉として、ぽんぱーが考えたものです。

## 募集や選考の結果

### <募集期間>

3月22日(金)～4月11日(金)

### <応募者数>

110人(ぷらすメンバーから募集)

### <選考方法>

以下2点の作文(各400字)及び面談による選考

- ・ぽんぱーとして活動したいと思った理由
- ・ぽんぱーとしてやりたいこととその理由

### <選考結果>

計20人

年齢別:中学生4人、高校生8人、大学生5人、社会人3人

男女比:男性7人、女性13人

地域別:北海道・東北:2人、関東5人、中部5人、近畿4人、

中国・四国:2人、九州:2人

新規・継続:昨年度から継続4名、新規16名

## 具体的な取組の内容

次の3班に分かれて、取組を進めていきます。具体的なことは、ぽんぱーの皆さんと一緒に考えていきます。

いけんぷらす 改善班	いけんぷらすですが意見をより良い制度にするため、事業の仕組みや活動内容に関する定期的なアンケート、ぷらすメンバー向けイベントなどを実施し、集まった意見をもとに、制度の課題を見つけ、こども家庭庁と共に事業改善につなげる。
いけんひろば 企画班	メンバーからのテーマ募集、テーマ設定、意見交換のための企画立案、意見のとりまとめや審議会等への報告等一連の取組の企画・実践に参加する。
いけんぷらす 広報班	いけんひろばの開催等についてのメンバー内及び対外的な広報をSNSアカウント等を用いて行うほか、1万人規模にメンバーを近づけるためにどのような方策をとるべきかこども家庭庁とともに検討する。

直近の活動

・ 5/10(金) プレミーティング①

オンラインで集まって顔合わせと自己紹介を行いました。また、こども家庭庁の職員から、こども家庭庁やこども基本法について説明し、ぽんぱーの活動のグラウンドルールの確認が行われました。

・ 5/22(水) プレミーティング②

オンラインで集まって2回目のミーティングを行いました。班活動に向けて、昨年度、ぽんぱーがどのようなことを行ってきたのかなどについてこども家庭庁の職員から説明をしました。

・ 6/2(日) 初回ミーティング

こども家庭庁のこどもまんなかひろばで、対面とオンラインのハイブリットで実施し、加藤大臣にも御出席いただきました。

加藤大臣との対話では、この「ぽんぱー」の活動への意気込みなどをシェアし、加藤大臣からは「それぞれみんな多様なきっかけで参加してくださっていて、全然違うきっかけで飛び込んだ人同士の間で、これから何がうまれてくるのかというのが楽しみになった」とのお言葉がありました。

また、「ぽんぱー」の活動班も決まり、今後、改善班（7名）、企画班（7名）、広報班（6名）の3班に分かれて、月に1～2回程度活動する予定です。

